学校番号	１００７

令和３年度　体育科

教科	体育	科目	スポーツⅡ	単位数	２単位	年次	３年次
講座名	ゴール型競技						
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ゴール型競技（サッカー、ラグビー等）の基本技術と体力を身に付け、それらをゲームで発揮できる戦術を理解しよう。
・マナーやルールを正確に理解することで、安全かつ積極的なフェアプレーに留意した攻防を楽しめるようになろう。
・技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解しチームや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組みを工夫できるようになろう。

2　学習の到達目標

①ボールコントロールなどの正確な技術の必要性を理解する
②ゲームで必要になる技術の習得（安全で正確なルールの理解）
③個人やグループ戦術の理解（ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの重要性）
④マナーやルールの理解（ﾌｪｱｰﾌﾟﾚｰ精神・ｽﾎﾟｰﾂﾏﾝｼｯﾌﾟ・正確なルール・準備や片付けの自主性）
⑤基礎練習やゲームを通じての体力アップ（精神的な持続力・達成感・執着心）

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保することができる。	身に付けた技能や知識を活用し、チームや自己の目標に応じた課題を設定できる。戦術や目標設定などの話し合いの場面で合意を形成するための調整の仕方が身についている。	味方が次に動く空間を予測してパスを送ったり、味方や相手の動きを見ながらボールをキープしたりと、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの連携した動きによって空間への侵入などから攻防を展開できる。	各種目の特性やねらいを理解し、ルールや技能に関する知識が身に付いている。各種目の試合形式や、運営方法、役割に応じた行動の仕方などを理解している。
評価方法	出席率 受講態度の観察 レポート 等	レポート 等	技能観察 レポート 等	レポート 等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1ターム	サッカー(男子)・ラグビー(女子)	・サイドキック ・インフロントキック ・インステップキック ・ﾎﾞｰﾙｺﾝﾄﾛｰﾙ ・ポゼッション ・２：１の攻撃と守備 ・３：２の攻撃と守備	○		○	○	a:仲間とともに協力しながら活動し、サッカーの楽しさや喜びを味わおうとしている。 b:自分や仲間の実情に応じた課題をみつけている。 c:安定したボールコントロールができている。 d:サッカーの特性や学び方、技術の構造などを理解している。	・受講態度の観察 ・グループ意識、チームﾌﾟﾚｰ ・技術観察
2ターム	サッカー(男子)・ラグビー(女子)	・スローイン ・ヘディング ・ボレーキック ・ハーフボレーキック ・キーピング ・３：３ゲーム ・５：５ゲーム ・１０：１０ゲーム ・１０：１０ゲーム	○	○	○		a:フェアなプレイを心がけて積極的にゲームに関わっている。 b:チーム内で自分に任された役割について、仲間と協力できている。 c:状況に応じたボール操作や、空間を意識してプレーできている。 d:サッカーのルールを理解し、適切にゲーム運営ができている。	・受講態度の観察 ・グループ意識、チームﾌﾟﾚｰ ・技術観察
3ターム	サッカー(女子)・ラグビー(男子)	・ランニングとハンドリング ・パス、ランパス(ノッコンとスローフォワードの説明) ・コンビネーションとトライ ・２：１の攻撃	○		○	○	a: 仲間とともに協力しながら活動し、ラグビーの楽しさや喜びを味わおうとしている。 b:自分や仲間の実情に応じた課題をみつけている。 c:安定したボールコントロールができている。 d:ラグビーの特性や学び方、技術の構造などを理解している。	・受講態度の観察 ・グループ意識、チームﾌﾟﾚｰ ・技術観察

4ターム	サッカー(女子)・ラグビー(男子)	・4対2（タッチラグビーのルールと駆け引き） ・４：４ゲーム ・５：５ゲーム ・７：７ゲーム	○	○	○		a:フェアなプレイを心がけて積極的にゲームに関わっている。 b:チーム内で自分に任された役割について、仲間と協力できている。 c:状況に応じたボール操作や、空間を意識してプレーできている。 d:ラグビーのルールを理解し、適切にゲーム運営ができている。	・受講態度の観察 ・グループ意識、チームﾌﾟﾚｰ ・技術観察

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。